

言訳(連記) 勝部 乃り子選

言訳は聖徳太子に委任する

ミノル

言訳の言葉は語尾が跳ね上がる

良一

日々忘れ困る言訳又忘れ

宏樹

ウソまこと涙と笑い名人芸

英二

口だけは達者になるが目は泳ぐ

ばんゆう

一円だつてしつかり精査第三者

千楽

弁明を重ねるごとに墓穴掘る

勝利

冷や汗をかいて言訳する勤め

俊平

言訳を君ならいと聞いてやる

えいじ

朝帰り言訳いらぬ独り者

登美

弱いから負けたのですに明日がある

アキラ

予め準備している浮気性

正清

言訳の出来る空間開けておく

よう子

恣言訳が酡に変わる午前様

義雄

軸言訳をしても聞いてもねずみ色

乃り子

自由吟 (兵選) 五十嵐 千楽選

謎めいた奴ほどもてる世の不思議 勝利

息子再婚今度は上手くやってくれ 俊平

核いかに世界のボスが伊勢参り 登美

AIの中元贈る日も近い ばんゆう

あの世へは行けずこの世も生き難い 宏樹

長生きよりどう生きるかが大事 良一

大物が小物もつかぬ嘘をつく 義雄

選挙後はまた新しい判断が 英二

秀馬鹿になれわかつているがなれぬ馬鹿 アキラ

軸サイコーだ車を持たずスマホなし 千楽

自由吟 (兵選) 松岡 俊平選

大物が小物もつかぬ嘘をつく 義雄

核いかに世界のボスが伊勢参り 登美

終活は貧富の差が出る暮らし向き 登美

謎めいた奴ほどもてる世の不思議 勝利

迫り来る台風よりも嫉妬心 正清

馬鹿になれわかっているがなれぬ馬鹿

アキラ

長命寺死ぬのは嫌と願かける

宏樹

きつおすなあいけずやわあと雨宿り

義雄

喧嘩のあと今日の夕食塩濃い目

乃り子

コーヒーのほのかな香り梅雨晴れ間

よう子

夫婦して血圧計がともだちに

えいじ

何気ない言葉が生んだ深い溝

よう子

生かされて生きて感謝の天地人

良一

秀あの世には行けずこの世も生き難い

宏樹

軸息子再び今度はどうか年の差婚

俊平

触れる(互選)

② 触れそうに触れない距離の一センチ

正清

文春の記事は触れ込みほどでない

アキラ

古傷に触れる皮肉をチクチクと

俊平

③ ペン先で触れて秘密を覗き見る

勝利

少年に春一番の指が触れ

ミノル

時効でも触れないでいて古い傷

登美

触れぬ間に消えてなくなるシャボン玉 　　えいじ

琴線に触れず障らず五十年 　　乃り子

ラッシュアワー周りは男一安心 　　英二

旅先で思わず触れるなつかしさ 　　えいじ

④笑顔に触れ今日の疲れを吹き飛ばす 　　よう子

核心はあまり触れない記者会見 　　アキラ

真心に触れてあなたの肩を借り 　　義雄

なぜ触れぬ晶子にそうと言われても 　　ミノル

⑤ハイタッチ汗と脂がしみている 　　正清

⑦触れてみるだけでは済まぬ熟れた桃 　　義雄

⑧痛いところ避けて付き合い長続き 　　千楽

⑪触れ合いの輪が輪を生んだボランティア 　　よう子

*連記「言い訳」では、ニュースに登場した顔を思わせる例がチラホラと。互選「触れる」で与謝野晶子の名が出たのには、一同「なるほど」。

*

次回は七月十八日午後一時(日程を四月から第三月曜に変更)から西集会所。お題は「リーダー」と「減る」、それに自由吟。各2句。「リーダー」は連記用で短冊に2句とも書く。

自由吟 (選者2人による共選) は2部を提出。

問合せ 五十嵐 修 79・0751、

原広子 79・0061

*メンバーの作品を初の試みとして展示した。会場は昨秋、地元に誕生した、いきいきホール(旧消防支署跡の“第二公民館”)。準備等、不備ばかりだったが、作品14点は、書道の先生でもある、林勝利さんらの絶大な協力で達筆で仕上がった。事前にスーパーいそかわ、医院、喫茶店などにポスターをささやかに掲示したせいか「見ましたよ」と言ってもらった。次の句会から参加します、といった待ち望んだコメントは皆無だったが。この種の経験は全く初めて。反省点ばかり。展示作品をどう決める。レイアウトは。会場に配置するスタッフは。この11.

月に誕生5年の節目を迎える。地元の皆さんはじめ世界中！にどうアピールするか。頭が痛い。*

鹿せんべさんと待望のデート。リクエストが多かった。旧クラスメートで毎日新聞万能川柳で常連の鹿せんべさん（岡崎英雄さん⇨鹿ノ台西3在住）と初めておしゃべりがいきいきホールで実現した。なにしろ、ストックしている句は2万、という恐るべき数。投稿ののち、掲載されるまで3か月かかる：などなど。アツと驚く話が続いた。またのチャンスぜひ、という声が出た。